

【これは速報であり、数値等は今後も変わることがある】

熊本県熊本地方を震源とする地震について

平成 28 年 4 月 20 日 (14:30) 現在
非 常 災 害 対 策 本 部

1. 地震の概要

(1) 発生日時 平成28年4月16日 1:25 (本震)

(2) 震源及び規模 (暫定値)

熊本県熊本地方 (北緯32度45.2分、東経130度45.7分) 、深さ12km、マグニチュード7.3

(3) 震度

【14日21:26以降に発生した震度6弱以上の地震】 (気象庁20日13:00)

14日 21:26 震度 7 熊本県熊本

14日 22:07 震度 6弱 熊本県熊本

15日 0:03 震度 6強 熊本県熊本

16日 1:25 震度 6強 熊本県熊本

16日 1:46 震度 6弱 熊本県熊本

16日 3:55 震度 6強 熊本県阿蘇

16日 9:48 震度 6弱 熊本県熊本

【震度4以上の地震の発生推移】 (気象庁20日13:00)

14日 21時～24時 12回

15日 0時～24時 12回

16日 0時～24時 45回

17日 0時～24時 11回

18日 0時～24時 5回

19日 0時～24時 4回

20日 0時～ 3時 0回

3時～ 6時 0回

9時～12時 0回

12時～13時 0回

※20日13:00現在、震度 1 以上を観測する地震が692回発生。

2. 九州北部地方の気象状況 (今後の見通し)

【九州北部地方の今後の見通し】

- 明日 21 日昼前から昼過ぎにかけて局地的に雷を伴い非常に激しい雨が降り、大雨となるおそれがある。

- 予想される雨量は1時間に40ミリから50ミリ、総雨量は100ミリから150ミリの見込み。
- 明日21日朝から昼過ぎにかけて、南または南西の風が強まり、陸上では18メートルの強い風が吹くところがある見込み。
- 地震により地盤の緩んでいる地域では土砂災害に警戒。
- 強風や低地の浸水、河川の増水、落雷、突風、高波に注意。

3. 政府の対応

(14日)

21:31 官邸対策室設置、緊急参集チーム招集
21:36 総理指示発出
21:55 緊急参集チーム協議
22:10 非常災害対策本部設置
22:13 官房長官会見
23:21 第1回非常災害対策本部会議
23:25 内閣府情報先遣チーム出発
23:55 官房長官会見

(15日)

5:59 緊急参集チーム協議
7:40 官房長官会見
8:08 第2回非常災害対策本部会議
10:06 官房長官会見
10:40 非常災害現地対策本部設置
16:07 第3回非常災害対策本部会議
16:49 官房長官会見

(16日)

2:38 総理指示発出
2:38 緊急参集チーム協議
5:10 第4回非常災害対策本部会議
5:52 官房長官会見
10:00 政府現地対策本部・熊本県災害対策本部合同会議
11:30 第5回非常災害対策本部会議
12:13 官房長官会見
18:30 第6回非常災害対策本部会議

(17日)

10:58 緊急参集チーム協議
11:37 第7回非常災害対策本部会議
12:34 官房長官会見
16:30 政府現地対策本部・熊本県災害対策本部合同会議
17:00 被災者生活支援チーム会合

17:59 緊急参集チーム協議
 18:33 第8回非常災害対策本部会議
 19:19 官房長官会見

(18日)

11:24 官房長官会見
 11:30 政府現地対策本部・熊本県災害対策本部合同会議
 15:59 緊急参集チーム協議
 16:30 政府現地対策本部・熊本県災害対策本部合同会議
 16:34 第9回非常災害対策本部会議
 17:43 官房長官会見

(19日)

10:12 官房長官会見
 11:30 政府現地対策本部・熊本県災害対策本部合同会議
 16:30 政府現地対策本部・熊本県災害対策本部合同会議
 16:59 第10回非常災害対策本部会議
 17:54 官房長官会見

(20日)

17:54 官房長官会見
 15:34 第11回非常災害対策本部会議
 16:30 政府現地対策本部・熊本県災害対策本部合同会議（予定）

4. 被害等状況（未確認情報を含む）

（1）人的被害（4月15日からの累計）（警察庁20日13:30）（消防庁20日11:00）

（人）

場所	死亡	重傷	軽傷
福岡県	0	1	16
佐賀県	0	4	9
熊本県	48	209	879
大分県	0	4	22
宮崎県	0	3	5
合計	48	221	931

※ 捜索・救助活動中（南阿蘇村）

【南阿蘇村での活動状況】（警察庁20日7:00、消防庁・防衛省20日12:00）

警察：約2,000人、消防：約1,000人、自衛隊：約1,700人

(2) 建物被害（消防庁 20 日 13:30）

都道府県名	住宅被害			非住家被害		火災
	全壊	半壊	一部 破損	公共 建物	その他	
	棟	棟	棟	棟	棟	件
山口県			3			
福岡県			225		1	
佐賀県						
長崎県			1			
熊本県	1,453	1,310	939	63	56	14
大分県		3	24		2	
宮崎県		1	13			
合 計	1,453	1,314	1,205	63	59	14

(3) 道路その他被害・復旧状況

● 崩落等状況（警察庁、国土交通省）

- ・ 傑山トンネル覆工コンクリート崩落
- ・ 阿蘇大橋（国道 325 号線）崩壊

● 道路

〔高速自動車道〕（3 路線）（国土交通省 20 日 11:00）

○ 九州自動車道

【通行止め】

- ・ 植木 IC～八代 IC（緑川 PA 付近府領跨道橋が高速道路上に落橋、益城バスストップ付近盛土法面崩落、木山川渡河部橋桁ずれ、熊本 IC 付近神園跨道橋ほか 2 橋橋脚傾斜）

※ 植木 IC～益城熊本空港 IC については、物資輸送車両等が通行可能

○ 大分自動車道

【通行止め】

- ・ 湯布院 IC～別府 IC（由布岳 PA 付近土砂崩落）
- ・ 速見 IC・JCT～日出 JCT（日出 JCT 東方橋梁ジョイント損傷）

○ 九州中央自動車道

【通行止め】

- ・ 嘉島 JCT～小池高山 IC

〔国道〕（国土交通省 20 日 11:00）

○ 直轄国道

【通行止め】2 区間

- ・ 国道 57 号 81K 全面通行止め（斜面崩壊等）
- ・ 国道 210 号 51K～64K 全面通行止め（落石の恐れ）

○ 補助国道通行止め：15 区間

○ その他

- ・ 都道府県道通行止め : 81 区間 (国土交通省 20 日 11:00)
- ・ 全般的に有明、宇土市から阿蘇市にかけて被害 (内閣府)

● 鉄道 (国土交通省 20 日 13:50)

〔新幹線〕

【休止路線】 博多～新水俣

【復旧路線】 新水俣～鹿児島中央

〔在来線〕 運転休止 : 3 事業者 6 路線

【休止路線】

- ・ JR 九州 : 4 路線 豊肥線 (肥後大津～豊後竹田)、肥薩線 (八代～吉松)、三角線 (全線)、鹿児島線 (熊本～八代)
- ・ 熊本電気鉄道 : 1 路線 菊池線 (上熊本～北熊本)
- ・ 南阿蘇鉄道 : 1 路線 高森線 (全線)

【復旧路線】

- ・ JR 九州 : 豊肥線 (熊本～肥後大津)、鹿児島線 (荒尾～熊本)
- ・ 熊本市交通局 : 全線運転再開
- ・ 肥薩おれんじ鉄道 : (全線運転再開)
- ・ 熊本電気鉄道 : 藤崎線 (全線)、菊池線 (北熊本～御代志)

● 空港 (国土交通省 20 日 11:00)

- ・ 通常運用 (大分、福岡、北九州、佐賀、長崎)
- ・ 熊本空港 : 20 日より通常の 7 割運行中 (24 時間利用可能)

● 河川 (国土交通省 20 日 11:00)

- ・ 被害箇所 : 直轄 138 箇所、補助 125 箇所

● 港湾 (国土交通省 20 日 11:00)

- ・ 被害箇所 : 一部液状化等 (八代港、別府港)

(4) 避難状況

● 避難指示 (20 日 11:00)

◆熊本県

市町村	対象世数	対象人数	発令日時	解除日時
八代市	3	12	4月19日 10:30	
宇土市	72	99	4月18日 10:00	
宇城市	4	12	4月19日 17:30	
	22	59	4月19日 19:15	
	2	5	4月19日 21時30分	
阿蘇市	342	922	4月18日 23:15	

西原村	40	120	4月16日 15:39	4月17日 17:13
南阿蘇村	994	2,503	4月16日 16:15	
甲佐町	2	5	4月18日 18:10	
小計(発令中)	1,441	3,617		

● 避難勧告 (20日11:00)

◆熊本県

市町村	対象世帯数	対象人数	発令日時	解除日時
熊本市	2,012	4,429	4月16日 22:15	4月17日 16:00
八代市	10,905	25,433	4月16日 17:01	4月17日 11:00
菊池市	17,300	49,000	4月16日 1:36	4月18日 13:30
	700	2,000	4月18日 13:30	
宇土市	14,000	38,000	4月16日 21:40	4月17日 6:20
宇城市	9,500	24,500	4月16日 16:00	4月17日 8:00
阿蘇市	2,452	6,597	4月16日 19:15	4月17日 15:00
	214	569	4月19日 7:30	
	204	605	4月19日 14:30	
美里町	4,262	10,752	4月16日 16:00	4月17日 13:45
	76	229	4月17日 13:45	
大津町	13,531	34,090	4月16日 3:44	
南小国町	1,772	4,271	4月16日 17:00	4月17日 11:20
小国町	3,083	7,477	4月16日 17:00	4月17日 6:43
産山村	627	1,584	4月16日 13:00	4月18日 12:00
	627	1,584	4月18日 20:52	
高森町	2,866	6,743	4月16日 19:00	

西原村	148	385	4月16日 10:19	4月17日 17:13
御船町	7,133	17,681	4月16日 22:00	
益城町	30	不明	4月19日 22:02	
甲佐町	4,299	11,028	4月16日 16:50	
小計（発令中）	29,680	74,529		

◆大分県

市町村	対象世数	対象人数	発令日時	解除日時
中津市	16	27	4月16日 17:30	4月18日 7:00
小計（最大値）	16	27		

● 避難所の状況（消防庁）

- 熊本県：660箇所、避難者数：103,380人（20日9:00）
- 大分県：38箇所、561人（20日7:00）
- 福岡県：15箇所、22人（20日10:00）
- 宮崎県：避難所閉鎖
- 長崎県：2箇所、6人（20日10:00）

（5）物資・生活支援（内閣府20日06:00）

- 飲料・水・毛布等の物資の調達及び被災地への供給について、内閣府に関係省庁が集まって一元的な調整を実施。調達物資について、日本通運鳥栖流通センター（佐賀県鳥栖市）に搬入した後、各市町村に直接供給される予定。

● 支援物資発送予定（20日分）

食料	約51万食
うち パン	約5万食
カップ麺	約15万食
おにぎり	約5万食
その他	約26万食
水	約3万本
粉ミルク	約0.3トン
簡易トイレ	約0.4万個
下着	約20万枚

(6) 原子力発電所の状況 (原子力規制庁 20 日 13:30)

発電所名 (電力会社)	立地市町村	状況	立地市町村最大震度 (日時)
玄海 (九州)	佐賀県玄海町	異常なし	3 (16 日 1:26)
川内 (九州)	鹿児島県薩摩川内市	異常なし	4 (16 日 1:26)
伊方 (四国)	愛媛県伊方町	異常なし	4 (16 日 1:26)
島根 (中国)	島根県松江市	異常なし	3 (16 日 1:26)

(7) ライフライン等の状況

● 電力 (経済産業省)

- 九州電力 : 熊本県で約 3,400 戸が停電 (20 日 14:00)
- ※ 阿蘇市、南阿蘇村を除いて復旧完了 (20 日 06:00)。本日 (20 日) の停電解消を目指して作業中。
- ※ 停電している地域には、全国の電力会社の協力を得て、電源車を配備。
- ※ 経済産業省は、18 日、九州電力から、熊本県全市町村での小売料金及び託送料金に係る特別措置 (料金支払期日の延長、電気料金の免除等) に関する認可申請を受け、同日認可。

● ガス (経済産業省)

【西部ガス (都市ガス)】

- 熊本市周辺 10 万 5,000 戸の供給停止。20 日には供給停止が 9 万 8,300 戸まで減少予定。(20 日 12:00)
- 行政施設、体育館、医療施設等の 41 施設は復旧、医療施設 3 ヶ所に臨時供給中
- ※ 経済産業省は、18 日、西部ガスから、熊本県内の供給区域 (熊本市等) の小売料金に係る特別措置 (料金の支払期日の延長、ガス料金の免除等) に関する認可申請を受け、同日認可。

【LPG ガス】 (19 日 13:30)

- LPG ガス充填所: 熊本県内にある 41 箇所の充填所については、すべて営業

● 石油 (コンビナート・SS) (経済産業省 20 日 13:00)

- 熊本県内の全 SS (797 箇所) のうち、727 箇所 (9 割超) の稼働を確認。中核 SS (34) はすべて稼働中

● 水道

- 断水戸数 19 市町村 9 万 1,363 戸 (うち熊本県 9 万 282 戸、うち熊本市 5 万 8,000 戸) (厚生労働省 20 日 9:00)
- 全戸断水 : 西原村 (厚生労働省 20 日 9:00)
- ※ 19 日の地震後の断水戸数は現在確認中
- 下水道 : 一部施設で被害があるが、処理機能は確保 (国土交通省 20 日 11:00)

● 通信 (総務省 20 日 12:00)

○ 固定電話

- 熊本エリア : 300 回線すべて復旧
- 特設公衆電話 : 34 台、衛星携帯電話 : 623 台、無料公衆無線 LAN アクセスポート

ント: 242 台、ポータブル衛星装置: 39 台、携帯電話充電器 (マルチチャージャ) 236 台を避難所・行政機関に配備。

- 携帯電話・PHS の停波状況: 合計 133 局 (携帯電話 85 局、PHS 48 局)
 - ・ NTT ドコモ: 10 局停波 (熊本 10 局)
 - ・ KDDI (au): 14 局停波 (熊本 14 局)
 - ・ ソフトバンク: 【携帯電話】61 局停波 (熊本 60 局、大分 1 局)
【PHS】48 局停波 (熊本 48 局)
- ※ NTT ドコモ及び KDDI は、全ての市町村役場をカバーしている。
- ※ 避難所における携帯電話による通信は、概ね可能
- 九州全域で公衆無線 LAN サービス及びワイヤ・アンド・ワイヤレスを無料開放。
- 小売
 - ・ 熊本県内のコンビニエンスストア主要 3 社 (経済産業省 20 日 12:00) (セブンイレブン、ローソン、ファミリーマート) の状況: 営業中 572、休止中 21
 - ・ 熊本県内のスーパーマーケット主要 4 社 (経済産業省 20 日 12:30) (イオン、イズミ、サンリブ、西友) の状況: 営業中 45、休止中 12

(8) 医療施設等の状況 (厚生労働省 20 日 14:00)

- ・ 建物損壊のリスクがある医療施設 7 箇所、ライフラインに問題がある医療施設 19 箇所
- ・ 高齢者施設 (全 1,234 施設): 人的被害は 14 件 24 名 (人命にかかる被害はなく、外傷・転倒・骨折等)。物的被害 312 施設
- ・ 障害児・者入所施設、熊本労災特別介護施設等: 人的被害なし
- ・ 児童福祉施設等 (全 30 施設): 人的被害なし。物的被害は 15 施設

(9) 災害廃棄物関係 (環境省 20 日)

- ・ 熊本県内各市町村で災害廃棄物の仮置場が順次設置され (24 市町村、合計 40)、災害廃棄物を搬入中
- ・ 熊本市、宇土市及び宇城市においては、市内のごみ集積所に災害廃棄物を搬入中

5. 各省庁等の派遣状況

- (1) 海上保安庁 (20 日 13:30)
 - ・ 巡視船艇 11 隻、航空機 3 機、機動救難士等 6 名
 - ・ 巡視船艇 7 隻が給水等の住民支援を実施中
【14 日以降のべ数】
船艇のべ 205 隻、航空機のべ 44 機
特殊救難隊のべ 18 名、機動救難士等のべ 31 名
- (2) 警察庁 (20 日 13:30)
 - ・ 警察災害派遣隊 1,947 人、ヘリ活動 11 機
 - ・ 避難所の被災者へ相談等を通じて不安軽減を図る各県部隊 (福岡・佐賀・長崎・鹿児島) 20 人及び「警視庁きずな隊」23 人を派遣

- ・ 被災（不在）家屋における盗難防止を図る「特別自動車警ら部隊」23台 68人を派遣

【被災県体制】

熊本県警察 本部長以下 2,200人

(3) 消防庁 (20日 13:30)

- ・ 緊急消防援助隊 537隊 1,958人（ヘリ 18機含む）
- ・ 熊本県内消防本部、435人（常備）
- ・ 消防団（熊本県内）3,239人

(4) 防衛省・自衛隊 (20日 12:00)

- ・ 統合任務部隊（JTF）編成（指揮官：西方総監）22,000人活動中
- ・ 以降 26,000人態勢に移行
- ・ 航空機 114機（うち、ヘリ 90機）、艦艇 12隻
- ・ 即応予備自衛官の招集命令等を発出（最大約 300人）

(5) 厚生労働省 (20日 9:00)

- ・ DMA T 107隊（その他 50隊移動中、182隊待機中）
- ・ ドクターへリ 2機活動中

【自衛隊航空機等によるDMA Tチーム・DMA Tロジスティックチームの派遣】

16日 16:45 DMA Tロジスティックチーム（15人）（埼玉県入間基地より）

16日 19:14 DMA T医療チーム（北海道千歳基地から 39人）

16日 19:55 DMA T医療チーム（宮城県松島基地から 40人）

- ・ 給水車 101台確保（81台が応急給水を実施、20台待機中）

(6) 国土交通省 (20日 11:00)

- ・ リエゾン 47名（2県 13市町村等）
- ・ 緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）等 358人
- ・ 防災ヘリ 3機、災害対策用機械等 83台

（活動内容：橋梁等点検調査、道路被災等調査、UAVによる緊急撮影を実施。）

(7) ヘリの活動状況

【宮崎県】

- ・ 防災救急ヘリ「あおぞら」を熊本県に派遣

【防衛省】

- ・ 東海大学学生寮の孤立者救助活動（警察と連携）

【海上保安庁】

- ・ 航空機（MH）（鹿児島基地ヘリ、「おおすみ」搭載ヘリ）は熊本県の要請を受け、機動救難士及び潜水士を同乗させ出発。南阿蘇地区（東海大学農学部）にて、救助された負傷者 2人を大分県立病院へ搬送済。搬送先病院から東海大学へ DMA T 2人及び看護師 1人を輸送

【消防】

- ・ 高知県ヘリ、長崎県ヘリ、京都府ヘリ、山口県ヘリ、広島市消防局ヘリ、岡山市消防局ヘリ、東京消防庁ヘリ 阿蘇地域等上空から情報収集
- ・ 高知県ヘリ 情報収集中、南阿蘇村立野地区で発見した孤立被災者 2名を救助

- ・ 鹿児島県へり 南阿蘇村ペンションメルヘン村の孤立被災者 2 名を救助
- ・ 広島県へり 南阿蘇村河陽地区の 2 箇所で孤立被災者 2 名を救助
- ・ 広島県へり 山口県へり 南阿蘇村河陽地区の 2 箇所で孤立被災者 2 名を救助
- ・ 鳥取県へり 上益城で孤立避難者 1 人救出
- ・ 山口県へり、香川県へり、愛媛県へり 西原村の孤立被災者 26 名を救助

【警察】(20 日 13:30)

- ・ 南阿蘇地区を中心とした被災情報の収集
- ・ 行方不明者の捜索
- ・ 物資（携帯電話等充電器等）空輸

6. その他各省庁の対応

(1) 気象庁

- ・ 14 日 23:37 以降、20 日 13:00 までに 14 回の記者会見を実施。

(2) 原子力規制庁 (18 日)

- ・ 18 日 10:30 原子力規制委員会 臨時会議開催
- ・ 18 日 11:23 原子力規制委員会 委員長記者会見